

お手入れの目安

次のようなときは、フィルターのゴミやほこりを取り除いてください。

■フィルターお手入れランプ(赤)が点灯したとき



- 運転が途中で止まるとき
- 吸込力が弱くなる時
- 運転音が変化したり、大きくなる時


次のようなときは、フィルターを水洗いしてください。

★フィルターお手入れランプ(赤)が速く点滅したとき



- ★本体が熱くなる時
- ★細かい粉類を吸わせたと
- ★フィルターお手入れランプ(赤)がひんぱんに点灯するとき

- フィルターを充分にお手入れしても、フィルターお手入れランプ(赤)が速く点滅する場合は、別売の高性能プリーツフィルターをお買い求めいただき、取り換えてください。

- 吸込口がふさがれた場合(マット掃除時や付属吸込口使用時など)は、フィルターが汚れていなくても点灯、または点滅することがありますが、を押してから再度運転すると消えます。

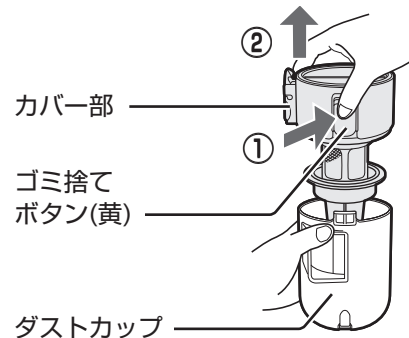
お願い

- お手入れせずに運転を続けると自動停止します。必ずお手入れしてください。
- 新聞紙などを敷いて、お手入れしてください。
- シンナー・ベンジン類や、お湯(約40℃以上)は使わないでください。
- 各フィルターは、必ず取り付けて運転してください。ほこりがモーターに入って故障の原因になります。

はずす

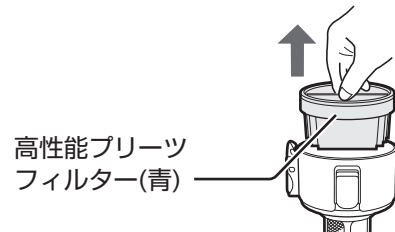
1 ダストカップをはずす


- ① ゴミ捨てボタン(黄)を押す。
- ② カバー部を持ち上げる。



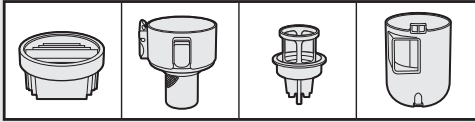
2 高性能プリーツフィルターをはずす

取っ手をつかんで持ち上げる



- 吸込口がふさがれた場合(マット掃除時や付属吸込口使用時など)は、フィルターが汚れていなくても点灯、または点滅することがありますが、を押してから再度運転すると消えます。

水洗いできるもの



ゴミやほこりを取り除く

高性能プリーツフィルター

はたいてゴミやほこりを落とす。

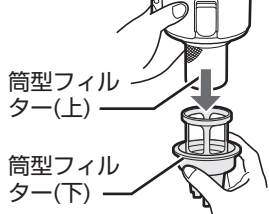
裏側にゴミがたまりやすいため、右図の向きで、はたいてください。

- 表面を傷め、性能低下のおそれがありますので、クリーニングブラシは使わないでください。



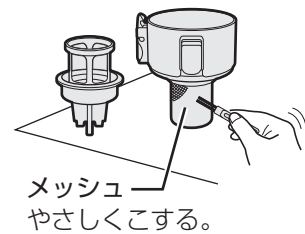
筒型フィルター(上・下)

筒型フィルター(下)をはずす。



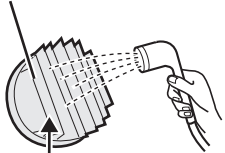
巻き付いたゴミが取れます。

クリーニングブラシでゴミやほこりを取り除く。



汚れがひどいときは水洗いしてください

高性能プリーツフィルター(青)

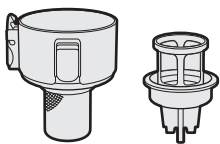


裏側を念入りに洗う。

- においや汚れが気になる場合は、衣類用漂白剤10mLに対し、水1Lで薄めた液に約3時間つけた後、水洗いする。



水または薄めた中性洗剤で洗う。



筒型フィルター



ダストカップ

水洗いした後は十分に乾かしてください

- ドライヤーなどの熱風を当てない。
【変形や故障の原因】
- 水気をしっかり切り、タオルなどで水分をやさしく拭き取って、風通しのよい所で陰干しして、十分に乾かす。【においの発生や故障の原因】

乾燥時間目安：12時間
(環境や季節によって異なります)



警告

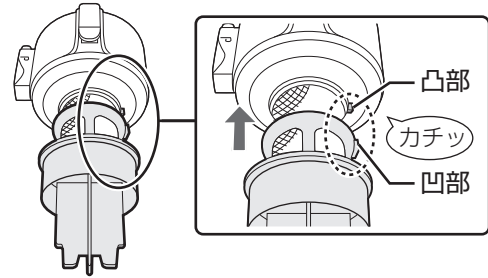


お手入れ時は必ず運転を停止し、本体からバッテリーをはずす
充電器は電源プラグを抜く
【感電・けがの原因】

組み立てる

1 筒型フィルター(上)に筒型フィルター(下)を付ける

凹部を凸部に合わせてしっかり差し込む。



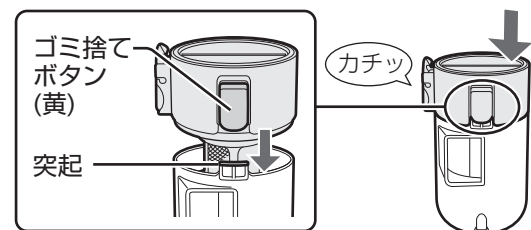
2 高性能プリーツフィルターを付ける



- 筒型フィルター内にゴミや異物がないことを確かめてから付ける。
【異音発生の原因】

3 ダストカップを付ける

ダストカップの突起とゴミ捨てボタン(黄)を合わせて、押し込む。



お知らせ

- 各部品を正しく組み立てないと、本体に取り付けできなったり、吸込力が弱くなったりします。
- ゴミ捨てやお手入れ時に筒型フィルター(下)を紛失しないよう、ご注意ください。